

A 市長 議会のご努力をいただき、平成20年度予算で用地買収の予定額1,500万円が計上されました。用地買収の進捗率は33%です。

Q 以前知事が「ここは私のふるさとだ」と言っておられました。市長はバイパス、あるいは木戸川に橋をかける計画を、知事に会った時に話されたか。

A 市長 残念ながら、お話をさせていただく機会に恵まれなかった。

Q バイパスを通す事により、山武市の利便性はもとより、空港道路や九十九里有料道へのバイパスとしての役割、県の進める九十九里観光都市づくりに合致しています。再度お聞きします。

A 市長 できるだけ早く知事に直接会い、お願いすることを約束いたします。

Q 成田空港と山武市の共栄、可能性について

A 特別交付金の金額は幾ら来ているか。
市長 特別交付金だけの数字は持っておりません、交付金全体で3億7千万円です。

Q 空港との共栄、今後の方向性は。
市長 いずれにいたしましても、日本一の国際空港です。この成田空港を最大限利用して、地域が繁栄するために山武市として積極的に勉強をして、努力をして、成田の影響をこちらのほうに呼び込んでくるという考え方が基本的に必要ではないかと思っております。成田空港の機能アップにはできる限り協力していかなければなりませんし、そのいい影響をいただくためには、行政としてもしっかりと取り組んでまいりたいと考えております。

Q 財政面・経済効果の可能性について。
市長 成田での雇用は創出されているが、こちらに空港関連の産業が進出状況にないの、まだ共栄関係に至っていない。今、成田空港は、韓国や中国、シンガポール、マレーシアとか、このあたりが機能を整備してきたことにより空港間の競争にさらされている。成田空港の反映の為に積極的に関わっていく必要があり、そのための勉強・

Q 努力が必要だと思えます。今後空港との交流について予定はあるか。
市長 空港から30分の優位性を生かし組織をつくっていかうと思えます。積極的な役割を果たして行きたい。

Q シャトルバス運行について
松尾駅乗り入れ予定について、駅南側、バスロタリー整備工事1,700万円、当初予算にございます。この着工めどについてお聞かせをいただきたい。
市長 9月に着工し、来年2・3月をめどに完了したい。

Q 路線変更の期間と、バス乗入れについて。
市長 路線変更に要する期間は6ヶ月と見ています。ロータリーが今年度中に完成しますので、できるだけ早い時期に乗り入れをお願いしたい。

Q 道の駅整備について
施設の管理費はどうなっているか。
市長 トイレや情報館・駐車場の管理費などとして、1,300万円及び利用料金の収入によって賄っている。

Q 道の駅「オライはすぬま」
ただいております。契約期間は5年間で、委託料は毎年200万円減らす契約になっています。

Q 他の道の駅の情報を見るのに、山武市を代表する道の駅として今後の整備などを検討いただきたいが。
市長 地域の施設として、何とか発展させようと、ご関係の皆様方の思い入れというものは非常に強いです。それは、私どもも努力をしていく必要があると思えます。

Q 弓道場設置について
市民の健康の保持・促進・精神修養ばかりではなく生涯学習として有意義であると考えておりますが、弓道を市としてどう考えているのか。
市長 体育協会の各団体と同じように、生涯活動の一環という位置づけでとらえています。

Q 弓道をどう思っているのか、また学校教育に必要性があると思うか。
教育長 弓道に関しては特別な思いを抱いております。人間形成につながると

個人質問



井野 敬一 議員

ただ、財政をお預かりする立場からしまして、運営には最大限の効率を求めていかなければなりません。近隣のあり方も勉強させていただきたい。



道の駅「オライはすぬま」